

2010年10月13日

郵便局株式会社 近畿支社

**オリジナルフレーム切手「丹波亀山城築城400年 かめまるの一押しほぐり！」の販売開始と贈呈式の開催について**

郵便局株式会社近畿支社（中央区北浜東3-9、支社長 日高信行）は、次のとおりオリジナルフレーム切手の販売を開始するとともに、贈呈式を開催いたします。

## 記

## 1 切手の概要

名 称	オリジナルフレーム切手 「丹波亀山城築城400年 かめまるの一押しほぐり！」
販 売 開 始 日	2010年10月20日（水）
販 売 部 数	1,000シート（予定）
販 売 郵 便 局	京都府亀岡市の全郵便局（15局） 簡易郵便局を除きます。
シート構成	1シート 80円×10枚
販 売 単 位	シート単位で販売します。
販 売 価 格	1シート 1,200円

## 2 切手デザイン

別紙のとおり

## 3 贈呈式の内容

日時	2010年10月20日（水）13:00～13:30
場所	亀岡市役所 5階 市長応接室
受贈者等	受贈者：亀岡市長 栗山 正隆（くりやま まさたか）様 亀岡商工会議所 会頭 渡辺 裕文（わたなべ ひろふみ）様 贈呈者：黒田郵便局長 金谷 親男（かなや ちかお）

## 4 その他

- (1) このオリジナルフレーム切手は、通信販売のお取扱いを行いませんので、販売郵便局でお買い求めください。
- (2) 詳細については、下記へお問い合わせください。

以上

## 【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便局株式会社 近畿支社 企画部(広報担当)  
電話：(直通) 06-6944-5420

## 【お客さまのお問い合わせ先】

郵便局株式会社 近畿支社 営業本部(郵便・物販担当)  
電話：(直通) 06-6944-8157

丹波亀山城築城400年

# かめまるの一押しめぐい!

## ぶらり亀岡

**明智かめまる物語**

「明智かめまる」は、天正元年（1572年）10月23日、丹波亀山で生まれました。天正6年（1578年）頃、明智光秀公によって築城された丹波亀山城の堀に、光秀公の娘「玉子」が誤って落ちて溺れたところを、堀に住んでいた「亀」が助けました。光秀公は、たいそう感謝してその「亀」を家来にし、「明智かめまる」と名付けてとても可愛がりました。

その後、丹波亀山城は、慶長15年（1610年）に藤堂高虎公によって五層の天守が完成しましたが、明治11年（1878年）頃、当時の新政府により解体されてしまいました。現在は、堀が「南郷池」として、城跡には「石垣」が残っています。

城主亡き後「明智かめまる」は、今も甲羅を兜に日々武道に励み、丹波亀山城跡を守っています。

協力：亀岡商工会議所、亀岡市観光協会

	丹波亀山城古写真（明治初期）、美田村要教撮影	NIPPON 80	丹波舞踊	丹波多摩	丹波舞踊	アロハ祭	
	丹波くすみ祭り	NIPPON 80		湯の花温泉	NIPPON 80		丹波花火大会
	保津川下り	NIPPON 80		丹波くすみ祭り	NIPPON 80		丹波舞踊

○ 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。  
写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。  
○ 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

日本切手  
日本郵便  
日本郵便  
アロハ祭  
丹波舞踊  
丹波多摩  
丹波舞踊  
丹波花火大会  
丹波くすみ祭り  
保津川下り  
丹波くすみ祭り  
丹波舞踊  
丹波舞踊